

もゆる浪漫

山形市立第八中学校たより
令和2年4月27日(月)
第1号 校長 栗田 和真

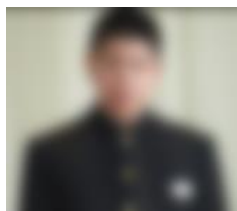
127名の八中生とともに 新たな出発へ

この4月から山形市立第八中学校の校長を拝命しました栗田和真(くりたかずまさ)と申します。これまで主に山形市内の中学校で保健体育科の教員として勤務し、3月まで山形県教育庁スポーツ保健課に在職しておりました。本校でお世話になるのは初めてですが、地域の歴史と伝統を大切にしながら、生徒一人ひとりが逞しく成長する学校づくりに邁進する覚悟であります。保護者と地域の皆様には、ご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。

さて、令和2年度は、新入学生42名を新たに迎え、2年生40名、3年生45名、全校生徒127名で新年度のスタートとなりました。昨年度末から続く感染症の影響で、始業式・入学式ともに規模を縮小しての実施となりましたが、登校した生徒の目の輝きは、学校と地域の未来に大きな期待を感じさせてくれました。これから全校生徒127名と教職員が心を合わせて、学校教育目標の具現化を目指して日々の活動に取り組んで参ります。

<始業式>

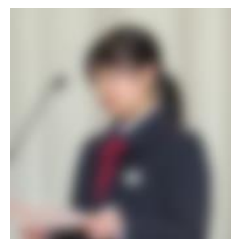
4月16日(木)、令和2年度の始業式が行われました。2・3年生は約1ヶ月振りの登校となったこの日、久しぶりに会う級友との再会に明るい歓声が校舎内で響きわたり、学校らしい日常の風景が戻りました。



始業式では、3年生の奥山忠幸さんと、2年生の笠井あかりさんが新年度に向けた決意を堂々と発表してくれました。新3年生には、山形八中を高い理想に向けて力強く牽引する、真のリーダーとして活躍してくれることを大いに期待したいと思います。また、新2年生には、山形八中の次代を支える原動力となること

ことを、深く自覚してほしいと思います。

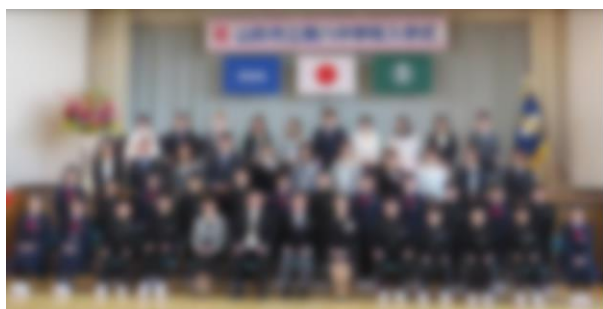
先行きが見通せない中で新年度が始まりましたが、今、私たちができること、私たちがやるべきことを真っ直ぐに見つめて、自分の未来を一步ずつ拓いて行く1年間にしたいものです。



＜入学式＞

4月17日（金）、校庭に咲く満開の桜のもと42名の新入学生を迎えました。式典は生徒と保護者そして教職員だけで執り行われ、新入学生は緊張した面持ちのなかにも、ようやく入学式を迎えることのできた喜びで一杯のようでした。

新入学生の今野遥叶さんは、代表のあいさつで「小学生という気持ちを一新し、これから中学生として生活していくと思うと、楽しみで仕方ありません。」と期待を膨らませていました。山形八中の一員として、希望に満ちた中学校生活が始まりました。

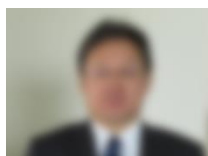


1年1組（男子12名 女子9名）

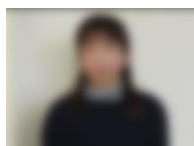


1年2組（男子12名 女子9名）

＜新任の教職員紹介＞



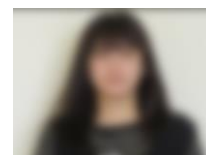
校長 栗田和真
県教育庁より



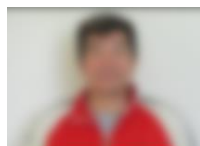
加藤真樹 先生
山形三中より
第1学年主任
英語科・家庭科



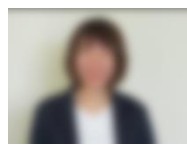
黒木裕明 先生
山形六中より
第2学年主任
理科



布川歩美 先生
蔵王一中より
第1学年担当
国語科



庄田 実 先生
中山中より
第2学年担当
美術科



深瀬葉月さん
山形一中より
主事



伊藤郁子さん
大郷小より
技能長



齋藤善徳さん
大曾根小より
技能技師

～ どうぞ よろしくお願いたします ～

＜5月当初の予定＞~~~~~

5月 1日（金）臨時休校中の登校日（午前中）

5月 8日（金）臨時休校中の登校日（午前中）

5月11日（月）学校再開日